北の手かわら版 No.150 長月増頁号
2013年（平成25年8月25日㈰） ●発行人 福澤 真吾＝㈲きりん堂（ASA田端・ASA西ヶ原） 〒114-0014 東京都北区田端3－1－9 ☎3828-7467 ●編集・制作 A-tec. ●毎月1回（最終日曜日）発行 ●朝日新聞折込 ●7,300部発行

1面　田端八幡神社大祭　6年ぶりの開催
18日㈯に子供神輿・山車連合渡御　19日㈰に本社神輿巡幸

2面　ドキュメント 本社神輿 渡御

3面－4面　shoppin navi.
雀荘 こまごめ/カフェ&バー モノンクル/学習塾 本駒会/駒込デンタルオフィス/健康美容室フラワー/滝小剣友会/いぶき整骨院/一由そば 駒込店/ソシアルダンススクール ますぶち/すり鉢茶 さくらびより/鴨家ぶどう/西ヶ原ローズ動物病院

次号『北の手かわら版』睦月号は、12月30日（日）の発行予定です。

田端八幡神社大祭　6年ぶりの開催

18日㈯に子供神輿・山車連合渡御　19日㈰に本社神輿巡幸

田端地区・東田端地区合同の田端八幡神社大祭が、去る8月18日㈯・19日㈰の2日間開催された。責任総代・西村芳吉氏、同代行・松下昭氏、宰領長・平野三郎氏。田端八幡神社氏子自治会・町会が勢揃いする大祭としては6年ぶりとなった。

18日㈯は、午前中、各町会・自治会ごとに中小神輿の町内渡御が行われ、午後からは子供神輿・山車の連合と渡御が1時間余りにわたって行われた。

太鼓山車1基、小神輿4基を町会・自治会の別なく、田端地区の小学生以下が炎天下町内を練り歩いた。

東田端地区の午前中の本祭を承けて、田端8町会・自治会による本社神輿渡御が行われたのは19日㈰の午後1時過ぎから。

時折吹く風に秋の気配を感じながらも、気温35度Cの中を、JR東日本→田端駅通り→谷田川通り→赤札不動通り→高台通り→与楽寺坂→田端八幡神社のコースを、およそ6時間余りをかけて練り歩いた。

若い観衆から、祭礼のしきたりや大祭の意味を知らないといったつぶやきを小耳に挟んだので、この場を借りて多少の解説を加えておく。

田端在住の方ならなにより自治会・町会に入ること。結束の固さは都内随一と思われる。

大祭と称するのは、田端八幡神社の氏子である田端地区（当地）・東田端地区（橋向）が揃って祝う大イベントだから。神社の保有する本社神輿が引き出される。なお各自治会・町会の保管する神輿もある。

タイムキーパーを務めた大島さん（本田端）、宮元連の園さんに各種ご教示をいただいた。とくに記して感謝申し上げたい。

子供神輿グラフィティ（8月18日㈯）